

平成 29 年 5 月吉日

会員各位

プラスチックリサイクル化学研究会  
会長 後藤 元信

平成 30 年度 F S R J 総会の御案内

平素より当研究会活動にご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

さて、来る 6 月 13 日（水）に平成 30 年度プラスチックリサイクル化学研究会（F S R J）総会を開催するはこびとなりました。皆様には是非御参加くださいますよう、御案内申し上げます。

また、総会後には講演会および懇親会を予定しております。併せてご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

総会へのご出席、ご欠席にかかわらず、「メール返信フォーム」にご記入の上、5 月 30 日（水）までに必ずご返信ください。

総会ご欠席の場合は、添付した委任状部分に必要な事項をご記入の上、6 月 6 日（水）までに、[info@fsrj.org](mailto:info@fsrj.org) まで必ずご返信下さい。

ご多忙の所、恐縮ではございますがご協力の程、よろしくお願い致します。

\*\*\*\*\*メール返信用フォーム\*\*\*\*\*

平成 30 年度プラスチックリサイクル化学研究会総会

日時：平成 30 年 6 月 13 日（水）13：10～

場所：キャンパス・イノベーションセンター東京 2 階多目的室 2

貴殿の当会会員区分： 法人会員・個人会員・学生会員・名誉会員

- ・総 会：ご出席／ご欠席
- ・講演会：ご出席／ご欠席
- ・懇親会：ご出席／ご欠席
- ・ご所属
- ・ご芳名

\*\*\*\*\*

スケジュール

日 時：平成 30 年 6 月 13 日（水）13：10～

場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京 2 階多目的室 2

（東京都港区芝浦 3-3-6） <http://www.cictokyo.jp/access.html>

次第：

1. 総会 13:10～13:40

2. 表彰式 13:40～14:00

・功労賞 佐古 猛（静岡大学）

「超臨界/亜臨界流体を用いる廃プラスチックのケミカルリサイクル技術の研究」

・功労賞 加茂 徹（産業技術総合研究所）

「本研究会の発展と展開に関する功績」

- ・技術功績賞 稲田 修司（株式会社 ニスコ）  
「化学的手法による、ポリエステルを主成分とする繊維素材の  
サステナブルリサイクルプロセスの開発と商業プラントの基本設計」
- ・研究進歩賞 八尾 滋（福岡大学）  
「リサイクルプラスチックの物理劣化および物理再生」

### 3. 講演会 14:10～16:50

#### 3.1 受賞者講演 14:10～15:10

- ・功労賞 佐古 猛（静岡大学）  
「超臨界/亜臨界流体を用いる廃プラスチックのケミカルリサイクル技術の研究」
- ・技術功績賞 稲田 修司（株式会社 ニスコ）  
「化学的手法による、ポリエステルを主成分とする繊維素材の  
サステナブルリサイクルプロセスの開発と商業プラントの基本設計」

#### 3.2 基調講演 15:20～16:50 座長：吉岡敏明（東北大学）

15:20～15:50

1. 「製品リマニュファクチャリング (remanufacturing) の現状と課題」  
松本光崇（産業技術総合研究所 製造技術研究部門）

15:50～16:20

2. 「製品ライフサイクル管理とそれを支える革新的解体技術開発による  
統合循環生産システムの構築：電気パルス解体への期待」  
大和田秀二（早稲田大学 創造理工学部）

16:20～16:50

3. 「革新的ハロゲン循環による材料の高資源化プロセスの開発」  
齋藤優子（東北大学 環境科学研究科）

#### 4. 懇親会 17:30～（参加費 5,000 円） 懇親会費は当日受付にて申し受けます。

以上、ご協力いただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 物質プロセス工学専攻  
後藤元信研究室内 F S R J 事務局  
E-mail: info"at"fsrj.org